

港南区内
全ケアプラザで登録中!! ひまわりホルダー

万が一の
お守り



「ひまわりホルダー」は

①外出先で緊急搬送された時 ②認知症で警察に保護された時
病院や警察から地域ケアプラザに連絡し、身元や緊急連絡先・かかりつけ医の
情報が確認できるいざという時のお守りホルダーです。

ご利用の流れ



対象 区内65歳以上

費用 300円

申し込みは、区内の地域ケアプラザまで
※お住まいの地域によって担当する地域ケアプラザが異なります。

詳しくは
こちら



横浜市高齢者 見守り・安否確認機器への補助事業について

・横浜市在住 ・65歳以上 ・1人暮らし の方に見守り機器の補助があります



ご利用申込先

利用のお申込みは 各登録事業者へお問い合わせください。

ALSOK 株式会社
☎ 045-682-0650

株式会社ガードアイ
☎ 0120-881-924

セコム株式会社
☎ 045-312-1161

東急セキュリティ株式会社
☎ 0120-109-253

合同会社ネコリコ
☎ 03-5205-4468

詳しくは
こちら



『こうなん』
まちの

見守り通信

第14号

港南区では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、
さまざまな「見守り・支えあい」の取組を進めています。

「見守り協力事業者」とは?

ふだんの暮らしの中で『あいさつ』や『声かけ』を
きっかけに、ゆるやかな見守りに協力して
いただいている事業者の皆さんのことです。



港南区
見守り協力事業者
登録数
439事業者
(令和7年9月末現在)

加藤畠店インタビュー



加藤畠店 加藤さん

Q. 地域で、どのような見守りを
しているんですか?



こども達は毎日の登下校の際、元気に店の前を通っています。店の前は鎌倉街道なので、特に夕方は交通量が多いです。また横浜横須賀道路の日野インターが近くにある為、Uターンする車も多くて、登下校の時間、横断歩道は危ないのでよく注意して見ています。

以前、近所の人が通りすぎたと思っていたら、しばらくして、その方のご家族が「うちの〇〇見なかった?」と探していく、「見かけたよ」と教えてあげた事もあります。

畠で遊ぼう

イベント

子どもたちは裸足で丘を駆け上がって何度もゴザスライダーを楽しんだり、古い畠にクレヨンで絵や文字を自由に描いたり、畠にごろんと寝転んで絵本を読んだり、参加した親子はい草の香りに包まれながら、楽しめるイベント。畠やゴザを使って自由に遊べるほか、い草のお茶を提供したり、い草ストラップのワークショップも展開するなど加藤畠店さんと、大人も子どもも楽しめる「畠で遊ぼう」イベントは今年も日野中央公園で開催しました。



加藤畠店さんは、見守り協力事業者としての活動だけに留まらず、地域親子向けのイベントを手がけている「ぱっちわーく」と、「畠で遊ぼう」というイベントを初めて開催しました。



見守りからえがおのまちへ

港南中央地域ケアプラザのエリアを巡りました。

上大岡駅前郵便局

郵便局では、通帳の紛失・再発行を繰り返しているご高齢のお客さまがいました。ご家族にその状況をお伝えしても、仕事等普段の生活があるため、すぐにサポートに来られない場合もあります。お客様のエリアの地域ケアプラザと連絡をとり、ケアマネジャーが家庭訪問してくれて、その後の介護サービスにつなげてもらうことができました。これ以外にも、不安を抱えて窓口にくるお客様には、少しでも安心していただけるように、カウンター越しではなく、横に座って、声を掛けるようにしています。これからも地域と連携し、高齢者やその家族の安心生活に少しでも貢献できれば幸いです。



上大岡駅前郵便局 加瀬局長

港南中央地域ケアプラザ

こんにちは！4月から着任しました、生活支援コーディネーター白浜です！顔を覚えていただけるように、見守り通信をお届けしますので、ご相談があつたら、声を掛けてください。

続きは地域ケアプラザ通信の「シラハマがあなたの町にいくよ！」でご覧ください

店支援セ



港南中央地域ケアプラザ
地域活動交流コーディネーター 荒谷さん（左）
生活支援コーディネーター 白浜さん（右）



清水康益社

昭和41年に創業以来、この地で地域住民を見守ってきました。清水さんは2代目社長。朝夕に、交通量の多い鎌倉街道沿いに立って、登下校の子どもたちを見守るほか、防犯パトロール等町内会の活動も意欲的に取り組んでいます。地域の人に優しく声をかけ、地域住民の方々が安心して暮らせるように見守っています。



清水康益社 清水さん

港南 スポーツセンター

港南スポーツセンターでは、エレベーターがない為、上り下りが難しい方には、できるだけ1階の第3体育室を準備するようにしています。

今年の夏には、暑くて子どもたちが散歩ができないと、放課後児童デイサービスの事業者から、相談を受けたことがありました。施設の登録や利用の仕方を教えたところ、子どもたちは、体育室でボッチャ体験や風船バレーなどして楽しく利用してくれました。

多目的トイレもあり、体を動かしたいと思っている方は是非相談してください。
*放課後児童デイサービスは、障害のあるお子さんが、放課後や長期休みに過ごすデイサービスです。



港南スポーツセンター 小内所長

Re:LIFE

笹下通沿いにある、高齢者のリハビリに特化した事業者です。店の前は、交通量の多いバス通り沿いなので、杖について歩く方の姿もよく見かけます。歩道で転んでいるご高齢の方を見かけて、助けた事がありました。その方は大きなかがはされていなかったのですが、ケアマネージャさんに連絡して、その後リハビリに通ってこられるようになりました。歩き疲れたら、自由に使えるベンチを設置しているのでどうぞ休んで行ってください。



Re:LIFE 鈴木さん

